

保証書添付

HDMI端子搭載DVDプレーヤー

この度はHDMI端子搭載DVDプレーヤーをご購入頂き、誠に有難うございます。

本製品の使用によるディスクの破損やデータの消失、その他直接的・間接的損害に関しては当社は一切の責任を負いかねます。

ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。またお読みになった後は大切に保管してください。



■安全上のご注意	P.1～3
----------------	-------

■再生できるディスク / ファイル

・再生出来るディスクの種類	P.4
・用語の説明	P.4
・再生出来るファイルの種類	P.5
・ディスクの取扱いについて	P.5

■各部の名称	P.6
--------------	-----

■接続と準備

・リモコンを準備する	P.7
・本機とテレビを接続する	P.8
・本機の基本的な操作について	P.9

■DVD の再生

・基本操作	P.10～11
・その他の操作	P.11～13

■音楽 CD の再生	P.14
------------------	------

■USB メモリ /SD カードの再生	P.15
---------------------------	------

■MP3 ファイルの再生	P.16～17
--------------------	---------

■JPEG ファイルの再生	P.18～19
---------------------	---------

■CD の録音	P.20～21
---------------	---------

■システム設定

・設定方法	P.22
・基本設定	P.23～24
・音声設定	P.24
・デジタル設定	P.24
・映像設定	P.25～26
・選択	P.26～27

■故障かな？と思ったときは	P.28
---------------------	------

■製品のお手入れ方法	P.29
------------------	------

■製品仕様	P.29
-------------	------

■保証とアフターサービス	P.30
--------------------	------

■保証書	P.31
------------	------

【安全上のご注意】

安全のため必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」、「注意」の2つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵記号の意味



この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。



例)
「分解禁止」を表す絵表示



この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。



例)
「電源プラグを抜く」を表す絵表示



警告



本機・電源コードの分解や改造は絶対にしないでください。

火災や感電の原因になります。
修理は販売店にご相談ください。



本機上面や近くに液体容器や金属物を置かないでください。

本機の内部に入り、火災や感電の原因になります。



本機の上面や近くに金属物や燃えやすいもの等を置かないでください。

火災や感電の原因になります。



ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見つめたりしないでください。

視力障害・失明の原因となります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



電源コード・電源プラグを破損する様な事はしないでください。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

【安全上のご注意】

安全のため必ずお守りください



警告



濡れた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。

感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグのほこり等は定期的にとってください。

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。(トラッキング現象による発火)



落としたりして破損したら、電源スイッチを切り電源プラグを抜いてください。

そのまま使用するとショートして、火災や感電の原因になります。



液体、異物などが内部に入ったら、電源スイッチを切り電源プラグを抜いてください。

そのまま使用するとショートして、火災や感電の原因になります。



煙が出たり異臭や異音がしたら、電源スイッチを切り電源プラグを抜いてください。

そのまま使用するとショートして、火災や感電の原因になります。



水に濡らしたりしないでください。

火災・感電の原因となります。



子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところに保管しないでください。



乾電池の取扱に注意してください。

- 指定の電池を使用する。
- 極性表示(+) (－)を間違えて挿入しないこと。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使用しない。
- 充電・分解・加熱したり、火の中に入れたり水につけたりしない。
- 表示されている(使用推奨期限)を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかないこと。

これらを守らないと、液漏れ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目にはいったときはすぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

【安全上のご注意】

安全のため必ずお守りください

注意



重いものを乗せたり、風通しの悪い場所に置かないでください。

本機の内部温度が上昇し、火災の原因になります。



ほこりの多い場所、加湿器の近くなど湿気の多い場所に置かないでください。

再生の不具合、又は火災や感電の原因になります。



ひび割れや変形、修復したディスクは使用しないでください。

本機の内部で割れて飛び散ると、けが・故障の原因になります。



振動や衝撃のある場所、高い場所、傾斜した場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



長時間使用しないときは電源プラグを抜く。

旅行などで長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



直射日光の当たる場所、異常に温度が高くなる場所に置かないでください。

本機の内部温度が上昇し、火災の原因になります。



ディスクトレイに手や異物を入れないでください。

故障やけがをする原因となることがあります



電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、必ずプラグを持ってください。

火災・感電の原因となることがあります。



お手入れの際には安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因となることがあります。

【再生できるディスク/ファイル】

再生出来るディスクの種類

	ロゴマーク	サイズ	特性
DVDビデオ		12cm	映像+音声
		12cm	映像+音声 (VIDEOモード/ VRモード対応) ※ファイナライズ処理を行わないと再生できません。
音楽用CD		12cm	音声
CD-R / RW		12cm	音声 (CD-DA) ※ファイナライズ処理を行わないと再生できません。 音声 (MP3) 静止画 (JPG)

お客様の取扱いや、静電気、電氣的ノイズ、衝撃、または機器の故障により、ディスクやデータが破損した場合の損害については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・DVD-Rなどの記録メディアは、ファイナライズ処理されていないディスクの再生はできません。ファイナライズ処理の方法は、ご使用の録画／録音機器の取扱説明書をご覧ください(本機でのファイナライズ処理はできません)
- ・本機ではDVD-ROM／DVD-RAM／DVD-Audioの再生はできません。
- ・記録済のディスクには、傷、汚れ、また記録状態やレコーダ、書き込みソフトの特性が原因で再生できないものがあります。

リージョンコード(地域番号)について

DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは、発売地域ごとに著作権保護を目的に設けられたリージョンコード(地域番号)が決められています。本機で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)は"2"又は"ALL"となります。

コピーコントロールCDについて

本機は音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証及び性能保証は致しかねます。

用語の説明

【タイトル】

DVDの映像または音楽は幾つかのユニットに分かれており、その中で最大のユニットをタイトルといいます。DVDソフトによっては、タイトルが1つのみのディスクもあります。

【チャプター】

タイトルは数個のチャプターからなり、各チャプターにはチャプター番号が付いています。DVDソフトによってはチャプター番号がついていないディスクもあります。

【トラック】

CDではディスクは複数のトラック(曲)に分けられています。各トラックにはサーチ用のトラック番号が付いています。CDソフトによっては、トラック番号が付いていないディスクもあります。



【再生できるディスク/ファイル】

再生出来るファイルの種類

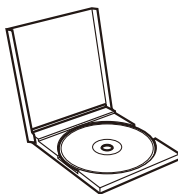
種類	ファイル形式	拡張子
音声	MP3	.mp3
動画	MPEG vob	.mpeg .vob
画像	JPG	.jpg

- ・左表以外のファイルは本機で認識致しません。
- ・ISO9660レベル3のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。
- ・ファイルによって、再生できないことがあったり、再生情報が正しく表示されない場合があります。

ディスクの取扱いについて

ディスクの保管

ディスクに直射日光や熱源を当てないでください。再生後はディスクケースに保管してください。



ディスク使用上のご注意

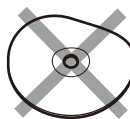
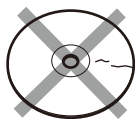
ディスクは高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険なので使用しないでください。



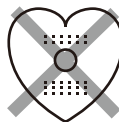
ディスクに紙やテープを貼らないでください。ディスクを取出しできない原因となります。

ディスクの取り扱い上の注意

ディスクを汚さないように、記録面には触れないでください。



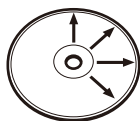
ひびや反りのあるディスクは使用しないでください。



ハート型などの特殊形状のディスクは使用しないでください。

ディスクの掃除

ディスクに指紋や汚れが着いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

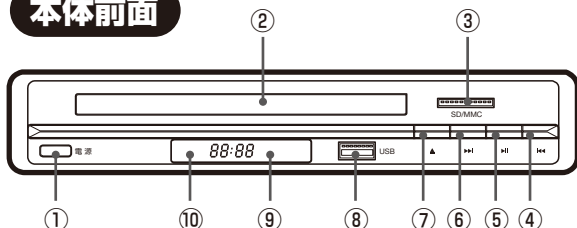


水滴が付いた時

やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。完全に乾いてからお使いください。

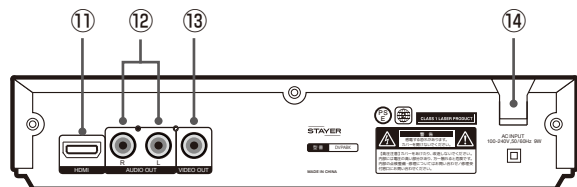
【各部の名称】

本体前面

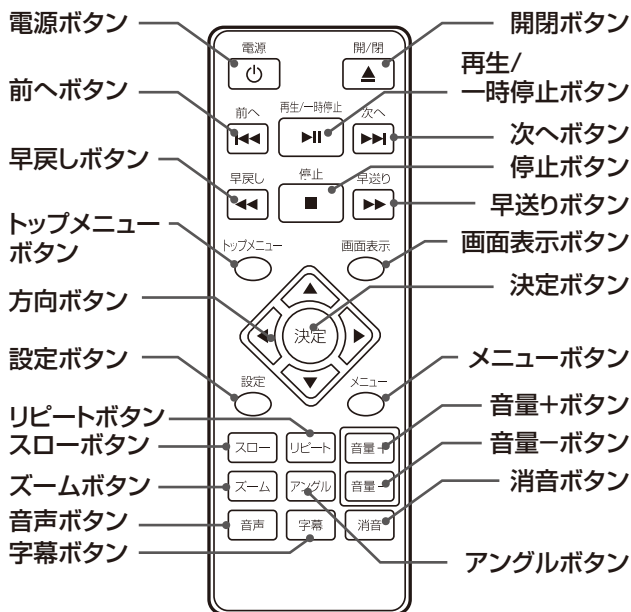


- ① 電源ボタン
- ② ディスプレイ
- ③ SDカードスロット
- ④ 早戻しボタン
- ⑤ 再生/一時停止ボタン
- ⑥ 早送りボタン
- ⑦ 開 / 閉ボタン
- ⑧ USB端子
- ⑨ リモコン受光部
- ⑩ ディスプレイ
- ⑪ HDMI出力端子
- ⑫ アナログ音声出力端子
- ⑬ 映像出力端子
- ⑭ 電源コード

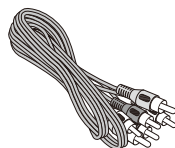
本体後面



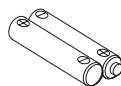
リモコン



付属品



AVケーブル



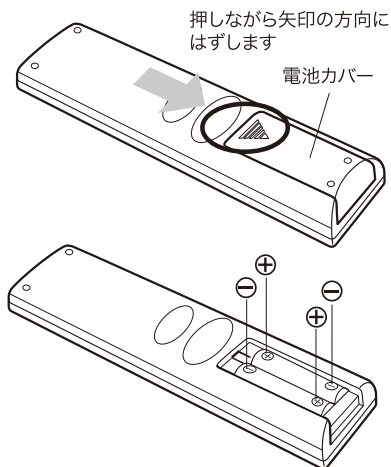
単4形乾電池×2
(動作確認用)



取扱説明書/保証書
(本書)

【接続と準備】

リモコンを準備する



乾電池の入れ方

1. 電池カバーを外す

電池カバーの○部を押しながら矢印方向に電池カバーを外す

2. 単4形電池2本を入れる

3. 電池カバーを元に戻す

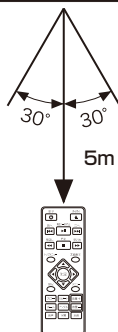
乾電池の誤った使い方は、液漏れや破裂の原因になります。次の点にご注意ください。



注意

- ・アルカリ乾電池を推奨致します。
- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- ・種類の異なる乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・長時間ご使用にならない場合は、乾電池を本体から取り出しておいてください。

リモコンの使い方



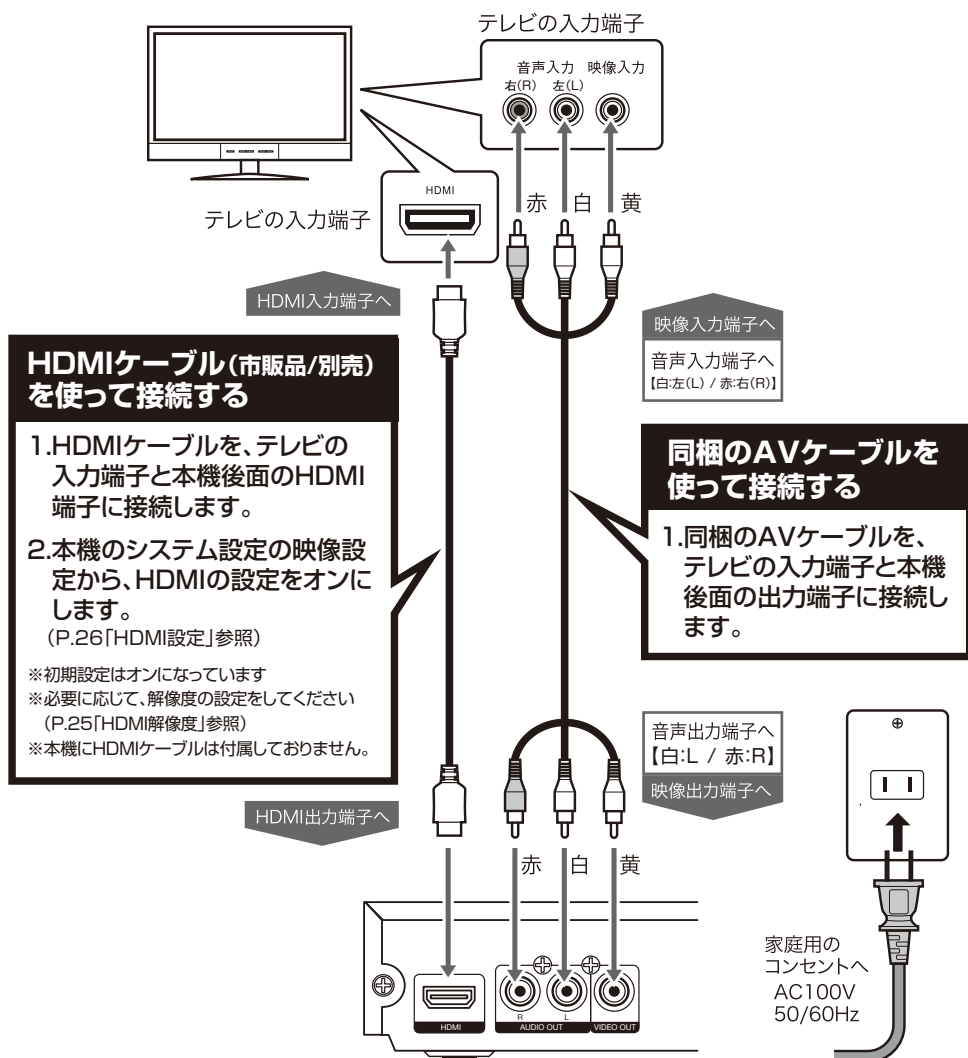
・リモコンは、本体前面のリモコン受光部に向けて操作してください。

・リモコンの受光範囲は、受光部より約5m以内、角度は左右上下30度以内です。

【接続と準備】

本機とテレビを接続する

- ・接続を行う場合、必ず電源を切り電源コードをコンセントから抜いてください。
- ・接続の詳細は、繋ぐテレビの取扱説明書を参照してください。
- ・プラグは端子にしっかりと差し込んでください。ノイズや雑音の原因となります。
- ・本機はテレビに直接つないでください。ビデオデッキ等を経由してつなぐと、映像が乱れる場合があります。



【接続と準備】

本機の基本的な操作について

本取扱説明書では、リモコン操作を中心に説明しています。
本体での操作は下表を参照してください。

本体	電源				
リモコン	電源 	開/閉 	再生/一時停止 	前へ 	次へ 
機能	電源の入/切を行います	ディスクトレイを開閉します	再生/一時停止を行います	再生中ディスクの ひとつ前のチャプターや トラックに移動します	再生中ディスクの 次のチャプターや トラックに移動します

主電源の入/切

本体の電源を押す

主電源が入っていないとリモコンの操作はできません。

消音

を押す

消音中は、画面右下に表示が出ます。
もう一度押すと、元の音量に戻ります。

電源の入/切

電源

を押す

電源が入るとディスプレイ表示が点灯し、電源を切ると消灯します。

その他

ボタン操作で無効な操作をすると画面に  が表示されます。

音量の調節

音量+

音量-

を押す

音量レベルは00から20です

【DVDの再生】

基本操作

再生

1.本機とテレビの電源を入れる

2.本機の映像が映るように、 テレビの入力を切替える

※入力切換の詳細は、繋ぐテレビの取扱説明書を参照してください。

3. を押し、 ディスクトレイを開ける

4.ディスクをセットする

5. を押し、 ディスクトレイを閉める 自動的に読みがはじまり、数秒後に DVDタイトルが表示されます。

※ディスクによっては自動的に再生が始まります。

6. を押す ディスプレイに情報が表示されます。



CPRM(VRモード)再生時



一時停止

1. を押す 再生中に押すと一時停止します。一時停止中は画面上部に一時停止の表示が出ます。

2.再生を再開したい場合は

 を押す

停止

1. を押す

2.再生を再開したい場合は

 を押す

3.ディスクを完全に停止したい 場合は を2回押す

【DVDの再生】

基本操作

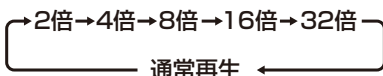
早送り/早戻し

1.再生中又は一時停止中に

早戻し 早送り

◀▶ を押す

ボタンを押す度に再生速度が下記の順序で切り替わります。



※早送り/早戻し中は音が出ません。

2.早送り/早戻し再生中に

再生/一時停止

▶||

を押すと通常再生に戻る

次へ/前へ

1.再生又は一時停止中に

次へ

▶| を押す

次のチャプターに移動し再生を始めます。

2.再生又は一時停止中に

前へ

◀| を押す

前のチャプターに移動し再生を始めます。

その他の操作

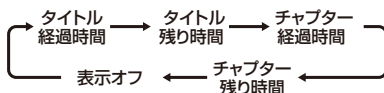
画面表示

再生経過時間や残り時間などが表示します

画面表示

1.再生中に ○ を押す

ボタンを押す度に画面表示が下記の順序で切り替わります。



タイトル番号 チャプター番号

タイトル経過時間
TT 01/03 CH 06/16
0:20:16

タイトル経過時間

タイトル残り時間
TT 01/03 CH 06/16
0:54:33

タイトル残り時間

チャプター経過時間
TT 01/03 CH 06/16
0:02:50

チャプター経過時間

チャプター残り時間
TT 01/03 CH 06/16
0:01:24

チャプター残り時間

(表示オフ)

【DVDの再生】

その他の操作

ズーム

再生中の画面を拡大して表示します

1. **ズーム** を押す

画面にはズームした倍率が表示されます。

3X

ボタンを押す度に倍率は下記の順序で切替わります。

2X → 3X → 4X → 1/2 → 1/3
表示なし(通常再生) ← 1/4

拡大表示されているときに

△ ▽ ◀ ▶ で画面の

表示位置を移動できます

アングル

再生中のディスクを異なるアングルに切替えて視聴します

※マルチアングル機能のあるディスクに限りです

※マルチアングル非対応のDVDディスクでは、この機能は使用できません。

1. DVD再生中に **アングル** を押す

ボタンを押す度に異なるアングルに切り換わります

現在のアングル
アングル数
1/3

リピート再生

ディスクのリピート再生をします

1. **リピート** を押す

選択したリピートモードが画面表示されます。

チャプター

ボタンを押す度に、下記の順序でリピートモードが切替わります。

チャプター → タイトル → オール
表示なし(通常再生)

表示	動作
チャプター	選択したチャプターがリピート再生
タイトル	選択したタイトルがリピート再生
オール	ディスクの全てがリピート再生

※ディスクによってこの機能は使えません。

スロー再生

再生中のディスクをスロー再生します

1. **スロー** を押す

再生速度が画面表示されます。

1/8

ボタンを押す度に再生速度は下記の順序で切替わります

1/2 → 1/4 → 1/8 → 1/16
表示なし(通常再生)

※スロー再生中は音が出ません。

再生一時停止

2. **再生一時停止** を押すと通常の再生に戻る

【DVDの再生】

その他の操作

音声切換

音声の選択をします

※複数の音声进行記録したDVDディスク再生時に限ります。

1. を押す

ボタンを押す度に音声を切り替えることができます。

音声の番号・種類・音声言語が画面表示されます。

音声 1/2:AC3 5.1CH 英語

※音声の種類や数は、DVDディスクにより異なります。

※DVDディスクによってはこの機能は使えません。

字幕切換

字幕の選択をします

※複数の言語により字幕を記録したDVDディスク再生時に限ります。

1. を押す

ボタンを押す度に字幕を切り替えることができます。

字幕の番号、字幕言語が画面表示されます。

字幕 02/03:日本語

※字幕の種類や数は、DVDディスクにより異なります。

※DVDディスクによってはこの機能は使えません。

メニュー画面からの操作

1. を押す

DVDディスクのメニュー画面が表示されます



※ディスクによって表示内容が変わります。

2. で メニューを選択する

3. を押す

さらにメニューがあるときは、2と3の操作を繰り返します。

4. を押すとタイトルメニューが表示される

※ディスクによっては、この機能は使えません。

【音楽CDの再生】

基本操作

再生

1.CDを本機にセットする

2.自動的に再生が始まる

ディスプレイの表示



テレビ画面の表示



一時停止

DVDと同様の操作になります。

P.10参照

停止

DVDと同様の操作になります。

P.10参照

早送り/早戻し

DVDと同様の操作になります。

P.11参照

次へ/前へ

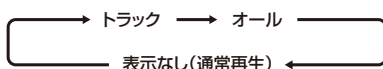
DVDと同様の操作になります。

P.11参照

リピート再生

リピート を押す

ボタンを押すたびに以下のように切り換わります。



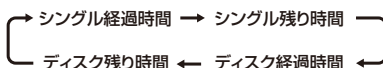
表示	動作
トラック	選択したトラックがリピート再生されます
オール	すべてのトラックがリピート再生されます

画面表示

画面表示

画面表示 を押す

ボタンを押すたびに以下のように切り換わります。



【USBメモリ/SDカードの再生】

USBメモリ/SDカードについて

- ・本製品では最大32GBまでのUSBメモリ/SDカードに記録されたファイルを再生することができます。本機で再生出来るファイル形式に関しては、P.5「再生出来るファイルの種類」を参照してください。
- ・再生メディアの優先度は、ディスク>USBメモリ>SDカードの順番です。優先順位の高いメディアがセットされていると、下位のメディアは認識されません。

本製品でUSBメモリ/SDカードを使う場合、以下の注意事項を必ずお守りください

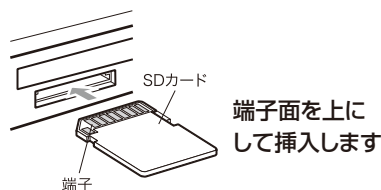
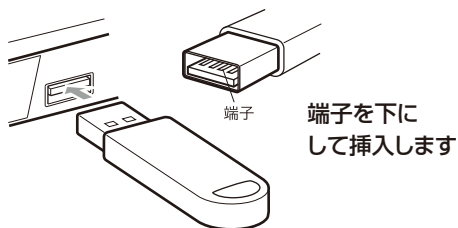
データの損失やUSBメモリ/SDカードの破損については保証致しかねます。

⚠ 注意

- ・USBメモリ/SDカードの読み込み中、再生中、又は動作終了直後にUSBメモリ/SDカードを引き抜いたり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。
- ・対応している形式以外で記録されたUSBメモリ/SDカードは使わないでください。
- ・記録状態によっては再生出来ない場合があります。

USBメモリ/SDカードの接続

- 1.他のメディアが挿入されていないことを確認する
- 2.USBメモリ/SDカードを、本製品のUSBポート/カードスロットに差し込む



- 3.MP3/JPEGの再生については、P.16～P.19「MP3ファイルの再生/JPEGファイルの再生」を参照してください
- 4.取り出す際は本体の電源を切り、USBメモリ/SDカードを取り出す

【MP3ファイルの再生】

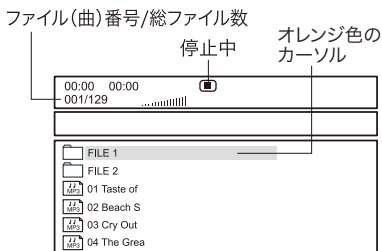
MP3ファイルについて

- ・本製品で対応しているビットレートは、48～320kbpsまでになります。
- ・再生をするメディアには、対応形式以外のファイルを記録しないでください。認識出来ない場合があります。
- ・対応している形式のファイルでも、作成した方法や機器によっては再生できない場合があります。

基本操作

1.再生したいメディアをセットする（セット方法はそれぞれのページを参照）

フォルダー/ファイルが画面表示されます。



2. で聴きたい

ファイルのカーソルを合わせ、

決定

ボタンを押す

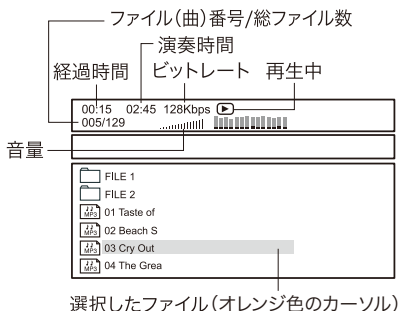
3.選択したファイルから、再生が始まります

停止中に  を押すと、

次のページが表示されます。

前へ  を押すと、前のページが

表示されます。



【MP3ファイルの再生】

一時停止

DVDと同様の操作になります。
P.10参照

停止

DVDと同様の操作になります。
P.10参照

早送り/早戻し

DVDと同様の操作になります。
P.11参照

次へ/前へ

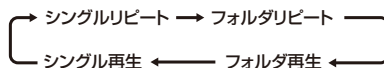
DVDと同様の操作になります。
P.11参照

リピート再生

MP3のリピート再生をします

1. リピート 押す

ボタンを押す度に、下記の順序で
リピートモードが切替わります。



表示	動作
シングルリピート	再生中のファイル(曲)をリピート再生します
フォルダリピート	再生中のフォルダをリピート再生します
フォルダ再生	再生中のフォルダを再生します
シングル再生	再生中のファイル(曲)を再生します

※ディスクによってこの機能は使えません

【JPGファイルの再生】

JPGファイルについて

- ・表示できるJPEGの最大ファイルサイズは1920×1080です。
- ・ファイルサイズによって表示までに時間がかかることがあります。
- ・JPEGファイルであっても、記録方法や作成した機器によっては動作が不安定だったり再生できないことがあります。
- ・記録した順番で再生しないことがあります。

一時停止

DVDと同様の操作になります。
P.10参照

停止

DVDと同様の操作になります。
P.10参照

次へ/前へ

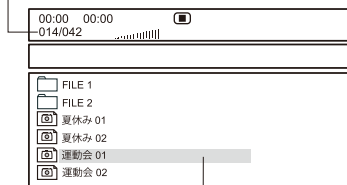
DVDと同様の操作になります。
P.11参照

基本操作

1.再生したいメディアをセッ する (セッ方法はそれぞれのページを参照)

フォルダー/ファイルが画面表示されます。

ファイル番号/総ファイル数 (..を含む)



現在のファイル (オレンジ色のカーソル)

2. で聴きたい ファイルのカーソルを合わせ、 ボタンを押す

3.選択したファイルから順に スライドショーが始まります。

次へ
停止中に を押すと、
次のページが表示されます。

前へ
 を押すと、前のページが
表示されます。

4.スライドショーが終わると 停止し、フォルダー/ファイル が表示されます。

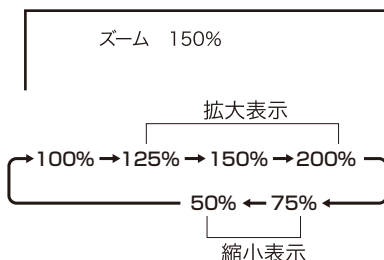
【JPGファイルの再生】

ズーム

1. 押す

画面には倍率が表示されます。

ボタンを押すたびに下記の順序で倍率が切替わります。



※上記は一時停止時の動作になります。
再生中は、50%の後スライドショーに戻ります。

2. で画像の

位置を移動できます

3. で通常の倍率に

戻ります

画像の回転

 を押すと画像が上下に反転します

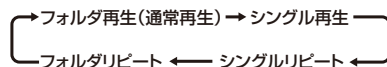
 を押すと画像が左右に反転します

 または  を押すと画像が回転します

リピート再生

を押す

ボタンを押す度に、下記の順序でリピートモードが切替わります。



表示	動作
フォルダ再生	再生中のフォルダを再生します
シングル再生	再生中のファイル(画像)を再生します
シングルリピート	再生中のファイル(画像)をリピート再生します
フォルダリピート	再生中のフォルダをリピート再生します

【CDの録音】※録音した曲は全てMP3形式で保存されます

CDからUSBメモリや
SDカードへ録音する

1.本機にCDをセットする

2. を押す

録音設定画面が表示されます。

→ 選択されている設定メニュー（黄色）

CD RIP			
Options		Track	
Speed	Normal	track01	02:20
Bitrate	128Kbps	track02	03:22
Device	USB	track03	02:38
Summary		track04	03:55
		track05	02:45
		track06	03:10
		track07	03:17
Selected Track		0	
Selected Time		00:00	
Start	Exit	Select all	Select none

3.本機にUSBメモリ/ SDカードをセットする

P.15「USBメモリ/SDカードの接続」参照

4. で設定を 選択し、 で設定値を 決める

【Speed】

録音スピードの設定を行います。

Normal	等倍速（録音中も再生を行います）
Fast	高速（録音中は音が出ません）

【Bitrate】

ビットレートの設定を行います。

・96kbps ・112kbps ・128kbps
・192kbps ・256kbps ・320kbps

※より良い音質のためには、128kbps以上の
ビットレートでの録音をお勧めします。

【Device】

録音するUSBメモリ又はSDカードを
選択します。

USB	USBメモリに録音をします
SD	SDカードに録音をします
None	何も差し込まれていない状態

5. で録音する

トラック(曲) にカーソルを

合わせ  で選択する

チェックマークが表示されます。
チェックマーク

CD RIP			
Options		Track	
Speed	Normal	track01	02:20
Bitrate	128Kbps	track02	03:22
Device	USB	track03	02:38
Summary		track04	03:55
		track05	02:45
		track06	03:10
		track07	03:17
Selected Track		0	
Selected Time		00:00	
Start	Exit	Select all	Select none

カーソルを合わせて決定ボタンを押すと
次のトラックが表示されます

【CDの録音】※録音した曲は全てMP3形式で保存されます

6.5の操作を繰り返し、録音したいトラック(曲)全てにチェックマークを付ける

全てのトラックを選ぶ	「Select all」を選び決定ボタンを押します
全てのトラックのチェックをはずす	「Select none」を選び決定ボタンを押します
選択を取り消す	選択中のトラックにカーソルを合わせ、再度決定ボタンを押します
録音を中止する	「Exit」を選び決定ボタンを押します

CD RIP	
Options	Track
Speed Normal	track01 02:20
Bitrate 128Kbps	track02 03:22
Device USB	✓ track03 02:38
	track04 03:55
	track05 02:45
	track06 03:10
	track07 03:17
Summary	
Selected Track 0	
Selected Time 00:00	
Start	Exit
	Select all Select none

録音を中止する
全てのトラックを選ぶ
全てのチェックをはずす

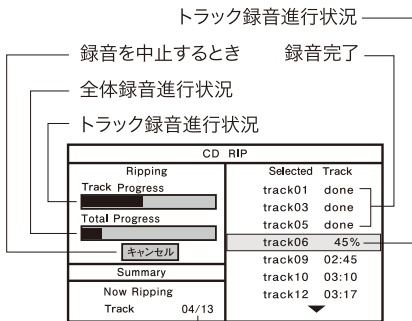
7.「Start」を選び決定を押す 録音が始まります

※errorが出た場合は、USBメモリ/SDカードが正しく接続されているかご確認ください

CD RIP	
Options	Track
Speed Normal	✓ track01 02:20
Bitrate 128Kbps	track02 03:22
Device USB	✓ track03 02:38
	track04 03:55
	✓ track05 02:45
	✓ track06 03:10
	✓ track07 03:17
Summary	
Selected Track 0	
Selected Time 00:00	
Start	Exit
	Select all Select none

Startにカーソルを合わせて決定ボタンを押す

8.録音が始まされると 録音状態が表示されます



録音終了および録音中のトラック数/全録音トラック数

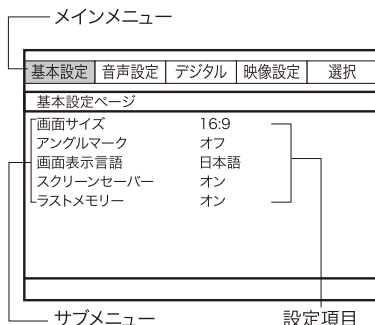
⚠ 注意

- ・SDカードをLock(書き込み禁止)にしても録音可能です。ご注意ください。
- ・録音を途中で中止した場合、それまでのデータが記録されます。
- ・録音をするときは『RIPPING』というフォルダが作成され、その中に全て保存されます。
- ・数種類のCDを録音しても、全て『RIPPING』内に保存されます。
- ・CDに入っている曲名は、録音時に反映されません。「track01, track02～」というファイル名で録音されます。
- ・ファイル名の変更・消去は本機ではできません。パソコンにて行ってください。

【システム設定】

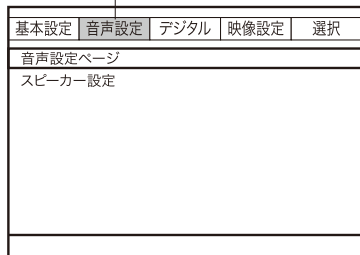
設定方法

1. 停止状態の時に ^{設定}  を押す
設定画面が表示されます



2.  でメインメニューを選択する

選択されたメインメニュー（黄色のカーソル）



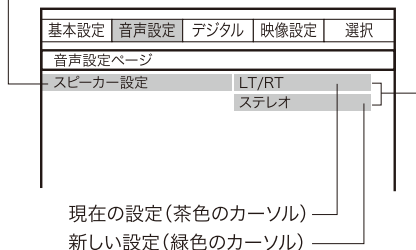
3.  又は ^{決定}  で
サブメニュー欄にカーソルを移動する

4.   で設定したい
サブメニューを選択し、
^{決定}  を押す

緑色のカーソルが表示され、設定メニューが選択できるようになります

設定メニュー
(サブメニューを選択すると、設定項目が表示されます)

選択したサブメニュー（緑色のカーソル）



5.   で設定メニューを選択し、^{決定}  を押す

・他にも設定をするときは、 を押して、4.以降の操作を繰り返します

・メインメニューに戻るときは、 を何度か押して、サブメニューが緑色のカーソルで選択されていない状態まで戻してください。

6. システム設定を終了するときには
^{設定}  を押す

【システム設定】

基本設定

画面サイズ

接続中のテレビ画面の種類を設定します

4:3/PS

縦横比4:3のバンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右を自動的にカットして表示します



4:3/LB

縦横比4:3のレターボックス画面に設定されます。ワイド画像は横長のまま表示し、上下が黒い画面になります



16:9ワイド

ワイドテレビまたはワイドモードのあるテレビとつながるときに、縦横比16:9のワイド画面に設定されます



アングルマーク表示

複数台のアングルが記録されたDVDディスクを再生するとき、画面にアングルマークを表示するように設定します
中の数字はアングル数を表示しています (P.12「アングル」参照)

オン	アングルマークを表示する
オフ	アングルマークを表示しない

画面表示言語

画面に表示される言語(設定画面も含む)を設定します

英語	画面に表示される言語が英語になります
日本語	画面に表示される言語が日本語になります

スクリーンセーバー

ディスクを完全に停止しているときに何も操作しないまま約5分経過すると、スクリーンセーバー画面に切り換わるよう設定します

スクリーンセーバー設定をすることで、モニターの画面焼け(残像現象)を防ぎます。

オン	スクリーンセーバーが有効になります
オフ	スクリーンセーバーが無効になります

※再生中のディスクを完全に停止するときは、停止ボタンを2度押してください。
(P.10「停止」参照)

※一時停止中や、停止ボタン1度押しの状態だとスクリーンセーバーは作動しません。

【システム設定】

基本設定

ラストメモリー

停止又は電源を切ったときのディスクの場所を記憶し、次に電源を入れたときに記憶した場所から再生します

オン	ラストメモリー機能が有効になります
オフ	ラストメモリー機能が無効になります

※停止ボタンを2回押すと、記憶が消去されます
※再生しているディスクによっては数秒のズレがあります

音声設定

スピーカー設定

スピーカーの音声設定を行います

LT/RT	左右ミックスのモノラルモード
ステレオ	通常のステレオ

デジタル設定

デュアルモノ

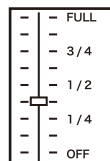
ステレオのチャンネル数を設定します

ステレオ	通常のステレオ
モノラル左	左側の音のみ、両側のスピーカーから出ます
モノラル右	右側の音のみ、両側のスピーカーから出ます
ミックスモノラル	左右ミックスのモノラル

DRC(ダイナミックレンジ)

ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、音量の幅を設定し迫力を調整します

 で調節し
 を押して
設定をする



【システム設定】

映像設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
映像設定ページ				
HDMI解像度				
画質設定				
HDMI設定				

HDMI解像度

HDMIケーブル接続時に、テレビへのHDMI映像信号の出力解像度を設定します

なお、末尾の“i”と“p”はそれぞれインターレーススキャンとプログレッシブスキャンを表しています

インターレーススキャンとは…映像の1画面を2回に分けて描きます。最初に奇数番目の走査線を描き、次に偶数番目の走査線を描いて1画面を表示します。

プログレッシブスキャンとは…映像の1画面を2回に分けずに1画面ずつ描きます。静止画の文字やグラフィックス、横線などの多い画像で、美しい画像をご覧になれます。プログレッシブ対応のテレビと接続しているときに限ります。

自動	自動的にテレビの最高解像度に設定されます。解像度が切り替わるとき画面が乱れることがあります
480i	出力解像度480インターレース
480p	出力解像度480プログレッシブ
720p	出力解像度720プログレッシブ
1080i	出力解像度1080インターレース
1080p	出力解像度1080プログレッシブ

画質設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
映像画質設定				
シャープネス	中	高		
ブライトネス	00	中		
コントラスト	00	低		

映像の画質を設定します

シャープネス

文字の鮮明度を設定します。

高/中/低から選択し、で設定が完了します。

ブライトネス

画面の明るさを設定します。

で調節をし、で設定が完了します。-20～+20の間で設定可能です

コントラスト

画面のコントラストを設定します。

で調節をし、で設定が完了します。-16～+16の間で設定可能です

【システム設定】

映像設定

HDMI設定

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
HDMI設定				
HDMI	オン	オン		
オーディオソース	自動	オフ		

HDMI

HDMIケーブルの接続の設定ができます

オン	HDMIケーブルで接続可
オフ	HDMIケーブルで接続不可

⚠ 注意

・HDMIケーブル接続時にこの設定を「オフ」にしてしまうと、テレビ画面に「信号なし」と表示され、操作が出来ない状態になります。その場合は、本機を一度AVケーブルで接続し、HDMI設定を「オン」に設定した後、再度HDMIケーブルで接続をしてください。

オーディオソース

自動	接続しているHDMI対応機器がドルビーデジタル、又はMPEG等の音声に対応していないときは、自動でリニアPCM音声に変化して出力します
PCM	ドルビーのデジタル音声信号のデコード機能を持たないHDMI対応機器に接続するときに設定します

選択

基本設定	音声設定	デジタル	映像設定	選択
選択設定ページ				
テレビタイプ	NTSC			
音 声 言 語	日本語			
字 幕 言 語	日本語			
メニュー言語	日本語			
初期設定				

テレビタイプ

テレビの映像方式を選択します

日本のテレビはNTSC方式です。PALに設定すると、方式が異なるため画像が乱れたりカラーが出なくなる事があります。必ずNTSCに設定してください。

PAL	海外で使われているテレビの方式です
自動	方式を自動で選択します
NTSC	日本で使われているテレビの方式です。通常時はNTSCに設定をしてください

【システム設定】

選択

音声言語

DVDディスクの音声言語を設定します

ディスクによっては、この設定で音声言語が切替わらない場合があります。

英語	ディスクの音声言語が英語になります
日本語	ディスクの音声言語が日本語になります

メニュー言語

DVDディスクのメニュー言語を設定します

ディスクによっては、この設定でメニュー言語が切替わらない場合があります。

英語	ディスクのメニュー言語が英語になります
日本語	ディスクのメニュー言語が日本語になります

字幕言語

DVDディスクの字幕言語を設定します

ディスクによっては、この設定で字幕言語が切替わらない場合があります。

英語	ディスクの字幕言語が英語になります
日本語	ディスクの字幕言語が日本語になります

初期設定

工場出荷時の設定に戻ります

リセット	設定を工場出荷時の初期設定に戻します
------	--------------------

【故障かな?と思ったときは】

製品に不具合が見られた際は、以下の点をご確認ください。

その他ご不明な点がある時は、修理受付窓口までお問い合わせください。

症状	対処方法
電源が入らない	・電源コードは正しくコンセントに差し込まれていますか?
再生ができない	・ディスクに傷や汚れはありませんか?ディスクを取り替えるか、汚れを取り除いてください。 ・ディスクが裏返しになっていませんか?ディスクはレーベル面を上にしてください。 ・ディスクの機械部が結露状になっていませんか?ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。 ・ディスクのリージョンコード(地域番号)は対応していますか?本機で再生出来るのは“2”または“ALL”のみです。 ・ファイナライズ処理をした録画用ディスクですか?本機ではファイナライズ処理されていないディスクの再生はできません。 ・本機で再生出来るディスクが入っていますか?ディスクが本機に対応しているか確認をしてください。(P.4「再生出来るディスクの種類」参照) ・ディスクは真っ直ぐ入っていますか?斜めにズれていると再生ができません。 ・テレビ側の入力切換を正しくおこなっていますか?テレビの入力切換の設定を確認してください。(設定方法は、テレビの取扱説明書を参照してください) ・ファイルが著作権保護(DRM)されていませんか?本機は著作権保護されているファイルは再生できません。
音が出ない	・接続ケーブルのプラグが抜けたり、断線していませんか?正しい状態で接続しているか確認してください。 ・ケーブルの接続方法が間違っていないか?正しく接続されているかご確認ください。(P.8「本機とテレビを接続する」参照) ・一時停止、スロー再生、早送り、早戻しの状態になっていませんか?再生/一時停止ボタンを押すと通常再生に戻ります。
映像が出ない、乱れる	・接続ケーブルのプラグが抜けたり、断線していませんか?正しい状態で接続しているか確認してください。 ・本機はテレビに直接つないでください。ビデオデッキ等を経由してつなぐと、映像が乱れる場合があります。 ・早送りや早戻し再生を行っていませんか?早送り/早戻し再生中は、画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・再生中のディスクが、これらの機能に対応していない場合があります。ディスクの機能を確認してください。
音声言語や字幕設定を変更できない	・再生中のディスクが、1つの言語しか対応していない場合があります。ディスクの機能を確認してください。
リモコンの操作ができない	・電池の+/-(は)間違っていないか?電池の方向を確認してください。 ・電池が消耗していませんか?新しい電池と交換をしてください。 ・リモコンを本体受光部に向けていますか?本体受光部に向けて操作をしてください。 ・本機の受光範囲は5m以内となっております。5mを超える距離からの操作はできません。 ・リモコンと本体の間に障害物はありませんか?障害物があると反応しない場合があります。 ・HDMIで接続時に操作が出来ない場合は、本機のHDMI設定がオフになっている可能性があります。(P.26「HDMI設定」参照)
USBメモリを認識しない	・USBメモリを正しく接続していますか?奥までしっかり差し込んでください。 ・USBをハブで経由して接続していませんか?本機はUSBハブには対応していません。 ・USBメモリは直接接続してください。 ・USBメモリの容量をご確認ください。本機に対応しているメモリの最大容量は32Gまでです。
MP3/JPGファイルを再生できない	・ファイルのフォーマットや拡張子が準拠しているか確認してください(P.5「再生出来るファイルの種類」参照) ・ファイルが壊れていないか確認してください

【製品のお手入れ方法】

- ・お手入れをするときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
- ・本体は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい時は、水で5～6倍に薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。
- ・アルコール、シンナー、ベンジンなどは表面を傷めますので使用しないでください。

【製品仕様】

電源	AC100V 50/60HZ
信号方式	NTSC/PAL/AUTO
消費電力	9W
出入力端子	USB端子、SDカードスロット、HDMI出力端子、音声出力端子、映像出力端子
再生可能ディスク	DVD、DVD-R/-RW/-R DL/DVD+R/+RW/+R DL、CD、CD-R/-RW
再生可能メディア	SD/SDHC(最大32GBまで対応)、USBメモリ(最大32GBまで対応)
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRM)、MP3、JPEG
サイズ	約225×50×220mm
重量	約992g
付属品	リモコン、単4形乾電池×2(リモコン動作確認用)、AVケーブル、取扱説明書/保証書

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※各種案内に使用している製品のイラストはあくまでもイメージであり、実際の製品と多少異なる場合がございます。

【保証とアフターサービス】

修理に関するご質問、ご相談

本取扱説明書に記載の修理受付窓口、またはお買い求めの販売店にお問い合わせください。

保証書

本取扱説明書には保証書が付いています。保証書は必ず、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

アフターサービス

本製品の調子が悪いと思った時は、まず「故障かな?と思ったら(P.28)」の項を参考にして点検をしてください。それでも直らないときは、弊社のお問い合わせ/修理受付窓口にお問い合わせください。

修理を依頼するとき

- ・保証期間中は、保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書に記載の弊社保証規定に基づき修理致します。
- ・保証期間を過ぎているときは、弊社又はお買い上げの販売店にご相談ください。修理可能な製品であれば、ご希望により有償修理いたします。

お問い合わせ/修理受付窓口

STAYER

☎ 03-5315-4565

平日10:00～12:00 / 13:00～17:00

（Eメール） support@stayer.co.jp

（H P） <http://www.stayer.co.jp>

〒160-0004

東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F